



## 製品説明書

### BP Turbo Oil 2197

#### 製品概要

“BP Turbo Oil 2197”は、“MIL-PRF-23699F (HTS)”規格に適合する、動粘度 5 cSt (@100 °C)の合成油基タービンエンジンオイルです。航空機のジェットエンジンに、今まで一般に使用されて来た“MIL-PRF-23699F (STD)”オイルと比較して、優れた耐熱性、耐スラッジ性を有し、現代及び次世代の航空機エンジン、その転用型陸上海上ガスタービンエンジン用オイルの要求する高い性能・品質を十分に満足しています。

#### 特長

- BP Turbo Oil 2197 は、“MIL-PRF-23699F(High Thermal Stability)”規格に適合する合成油基タービンエンジンオイルで、“MIL-PRF-23699F(Standard)”規格のオイルと比較して、高い耐熱性、品質／性能安定性を有しています。
- BP Turbo Oil 2197 は、超高速・高温下で使用されるエンジンオイルとして、カーボン生成・スラッジ生成・コーキングを防ぐ高い酸化安定性／清浄性を有しています。
- BP Turbo Oil 2197 は、気相及び液相薄膜の厳しい使用環境下で、卓越した清浄性、酸化安定性、熱安定性、耐水安定性を発揮します。
- BP Turbo Oil 2197 は、合成基油オイル特有の、水分混入による加水分解を最小限に低減しています。この事により、既存のオイルに比べて、卓越した酸化安定性とオイル寿命の延長が可能となりました。
- BP Turbo Oil 2197 の卓越した酸化安定性能は、オイルの長期間に渡る使用を可能にします。BP Turbo Oil 2197 のユーザーは、偶然発生する機械的異常による厳しい酸化劣化環境下での使用にも関わらず、オイルの酸化劣化測定の基準となる動粘度と全酸価の数値に特別な変化が無い事から、BP Turbo Oil 2197 の、オイル交換を必要としない高い耐酸化劣化性能を体験しています。
- BP Turbo Oil 2197 は、様々な環境下で使用されるガスタービンエンジン周辺のギアやベアリングが必要とする高負荷耐久性能を有しています。

- BP Turbo Oil 2197 は、良好な低温流動性を有します。この性能は、低温下でのエンジン始動に非常に有効です。
- BP Turbo Oil 2197 は、ガスタービンエンジン及びその周辺部品に使用されている各種金属に対する腐食を最小限に防ぎ、エンジンのメンテナンスコストを低減することができます。
- BP Turbo Oil 2197 は、ガスタービンエンジン及びその周辺部品に使用されているシール剤の摩耗を最小限に防ぎ、シール剤の性能を最大限に生かします。
- BP Turbo Oil 2197 は、十分な試験データから、他の同じタイプのエンジンオイルと混合しても相溶性に問題の無い事が、実証されていますが、大部分の航空機エンジン、部品メーカーは、違う種類のオイルの混合を推奨しておりませんので、御注意下さい。
- BP Turbo Oil 2197 は、多くの航空機エンジン、部品メーカーに、軍事、民間事業、転用陸上海上用途に使用可能オイルとして承認されています。

## 代 表 性 状

密 度	JIS K 2240 (15/4 ° C, Kg/L)	0.997	
引火点	JIS K 2265 クリーブランド開放式(° C)	262	
動粘度	JIS K 2283 (cSt)	40 ° C 100 ° C	26.98 5.28
全酸価	JIS K 2501 (mgKOH/g)	0.36	
流動点	JIS K 2269 (° C)	-57	